

TOPICS & INFORMATION

中止・延期が相次ぐJPBA公式戦 再起動のKUWATA CUPも開催時期変更



▲3月にスライドした女子プロオールスターゲームは無観客開催の予定だ(写真は2020年大会)

新型コロナウイルスは年末年始にかけて感染が再拡大。1月8日、首都圏の1都3県(その後2府5県が追加)を対象に2度目の緊急事態宣言が発出されたことに伴い、今年開催予定だったJPBA公式戦の中止・延期が相次いで決定、発表された。

「ラウンドワングランドチャンピオンシップボウリング2021」は2020年大会に続いて中止・3月19~21日に順延されていた「2020千葉オーブン」(ユーカー・ボウル)は中止

・2月6~7日に開催予定だった「女子プロオールスターゲーム2021」(北小金ボウル)は3月20~21日に延期

・4月15~18日に開催予定だった「2021宮崎プロアマオープン」(宮崎エースレーン)は11月4~7日に延期

また、1月中旬に予選会をスタートすべく準備が進められていた「KUWATA CUP2020→2021~みんなのボウリング大会~」も、開催時期が見直されることに。新型コロナの感染者数は最近ようやく減少傾向に転じ始めたが、医療体制の逼迫が解消せず、緊急事態宣言は1カ月延長された。プロアマ各団体は今後も大会日程の調整に悩まされそうだ。

シチズンボウルが営業終了

東京・高田場場の複合スポーツ施設「シチズンプラザ」が1月31日をもって閉館。同施設内のシチズンボウルも同日営業を終了し、創業から48年にわたる歴史の幕を閉じた。

閉館の理由は「施設の老朽化」。すでに昨年2月には発表済みだったが、その後アイススケートリンク存続の嘆願運動が起こり、社会的なニュースにもなっていた。

シチズンボウルはJPBAの公式戦やプロテストの会場としても使用されたセンターで、昨

秋には「JPBA★SSSカップ」の姉妹大会である「全卸連チャリティーボウリング CSSカップ」の全国大会が開催された。また一つ、都内で大規模な競技会が開催できるセンターがなくなってしまった。

ちなみに、同日には日本ボウリング場協会(BPAJ)加盟センターの若手・ユニオンボウルも営業を終了。1週前の1月24日には、昨年末にBPAJを退会した埼玉・浦和国際ボウル(旧・スポーツ浦和国際ボウル)が閉鎖した。



▲閉館したシチズンプラザ(1月31日撮影)

今年度プロテストの日程と会場が決定

JPBAは2021年度「第59回男子・第53回女子プロボウラー資格取得テスト」の日程及び開催会場を下記の通り決定し、1月29日に発表した。昨年はコロナ禍で中止したため、2年ぶりの実施となる。

- 1次テスト(4月)
 - 【東日本会場】20&21日 品川プリンスホテルBC
 - 22&23日 東京ポートボウル
 - 【西日本会場】20&21日 ボウルアロー松原店
 - 22&23日 AREA-Do三田BC
 - 2次テスト(5月)
 - 10&11日 大阪・牧野松園ボウル
 - 24&25日 東京・サンスクエアボウル
- 2次テスト合格者には5月26~29日の4日間、東京ポートボウルで行われる研修会を経てライセンスが交付される。

2021年JLBC 関西初投げ大会

新春恒例の「JLBC関西初投げボウリング大会」が1月21日、アマ27名のほか、石井利枝会長をはじめプロ9名が参加して大阪・豊中市の神崎川ダイナーボウルで開催された。

大会終了後の打ち上げでも、飲食の提供が中止されるなど、折からの緊急事態宣言発出中とあって、新型コロナの感染予防対策に最大限配慮しながらの開催となった。ちなみに4G(HD込み)で行われた大会は、般谷晴代さんが909を打って優勝を飾った。



▲表彰式であいさつする石井会長



▲豪華賞品をかけてじゃんけん大会

トーナメントカレンダー

開催日	大会名	開催センター
《アマチュア》		
2月12日(金)~14日(日)	JBC会長杯第36回全日本年齢別選手権	ボウルピア郡山(福島)
2月18日(木)~20日(土)	第52回全日本大学個人選手権	キョーイチボウル宇治(京都)
2月26日(金)~28日(日)	JBC第46回全日本実業団産業別選手権	キョーイチ宇治・ラビュタ宇治東(京都)

最新の技術、豊富な経験を持つ **ドリラー6名在籍**

当センター専属プロボウラー
時本美津子プロ 鈴木理沙プロ キムスルギプロ 名和秋プロ 市原電太プロ 永野すばるプロ 江頭善文 競技マネージャー

JR横浜線・相模原駅徒歩2分
相模原パークレーンズ
<http://parklanes.jp/> TEL. 042-755-1110

オンラインショップのパイオニア **今すぐアクセス**